

72回生 戴帽式

戴帽式は、看護を目指す学生たちが臨地実習に臨む直前に看護師を目指すものとしての意識を高め、その責任の重さを新たにする儀式です。



ナースキャップは看護の精神の象徴であり、キャンドルは、ランプの灯を手に夜中の病院を巡回したナイチンゲールの象徴です。戴帽生は、ナイチンゲール像から灯りを受け取り、キャンドルの中でナイチンゲール誓詞を唱えます。



戴帽式式場

岡山赤十字看護専門学校



看護師の象徴であるナースキャップ[®]を戴くこの日を迎えられたことに感謝し、「苦しんでいる人を救いたい」という赤十字の理念のもと、人々の健康を支えられるよう、72回生全員で切磋琢磨し相手を想い、寄り添うことのできる看護師を目指していくことを誓います。

戴帽生総代



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

戴帽式式場

岡山赤十字看護専門学校

人間を救うのは、人間だ。

